

kokyoso tsushin  
**高教組通信 No. 6** 2013年6月25日  
兵庫高教組書記局

URL : <http://www.hyogo-kokyoso.com> E-mail : [honbu@hyogo-kokyoso.com](mailto:honbu@hyogo-kokyoso.com)

## 7月21日投票の県知事選挙 田中耕太郎氏が立候補

### 高教組と田中耕太郎知事候補との政策協定！

高教組が加盟している「憲法が輝く兵庫県政を作る会」（以下「憲法県政の会」）の代表幹事の一人の田中耕太郎氏が、兵庫県知事選挙に立候補を表明しました。高教組は定期大会で第一次政策協定を結び、憲法が輝く兵庫県政実現のために奮闘します。以下に政策協定をあげておきます。



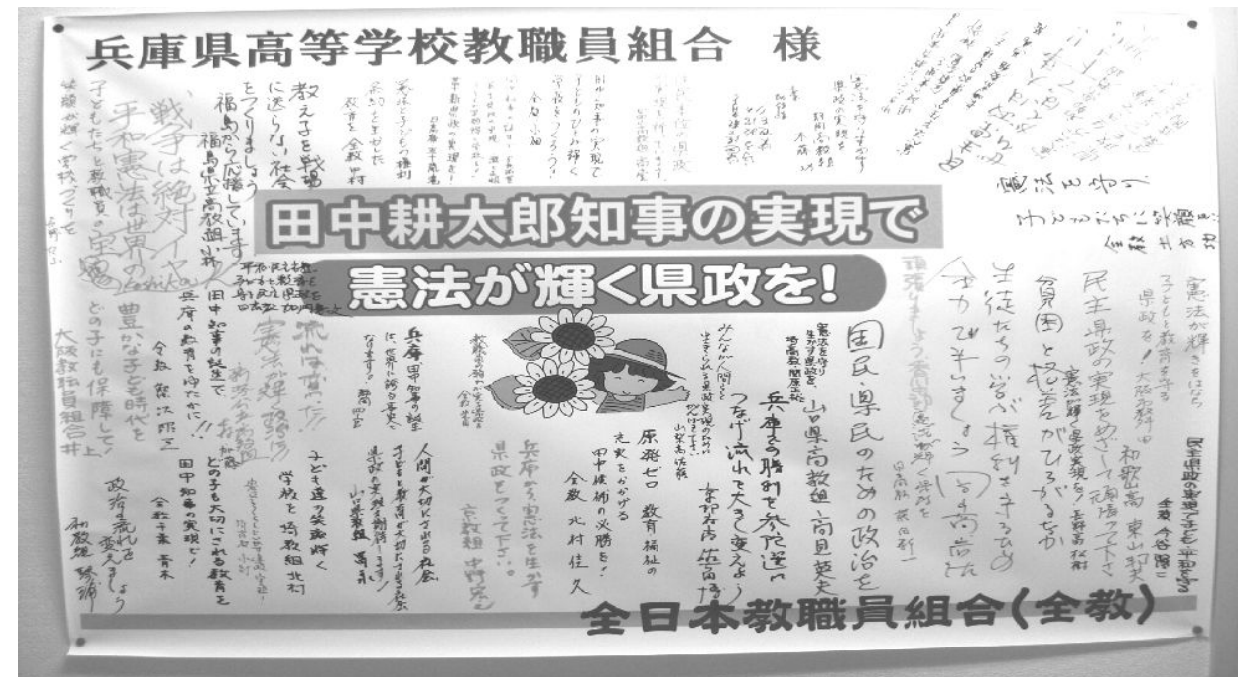
## 憲法・こどもの権利条約と教育条理に基づく教育を

1. 大企業優遇・県民いじめの「行革」をやめ、県民の生活と福祉・教育の充実向上につとめます。
2. 貧困と格差から子どもと教育を守り高校生・青年の修学と進路を保障するために、教育予算を大幅に増額します。30人学級の実現、障害児学校の増設、給付制奨学金制度の創設など、教育条件整備をすすめます。
3. 生徒を競争に追い立てる高校通学区の拡大計画は見直します。また高校統廃合や複数志願・特色選抜などの「高校教育改革第2次実施計画」については、「競争の教育」を廃し、「15の春を泣かせない」という立場から見直しをすすめます。
4. 「教育に臨時はない」という立場から、定数内の臨時教職員を正規採用とすることを原則とし、教職員の採用を増やします。また、教育活動に支障をきたすような学校における業務の民間委託は行いません。
5. 教員免許の更新制度については、国に対して制度の廃止を求めるとともに、当面教職員に不安と負担を押し付けないようにします。
6. 教職員の同僚性を破壊し、差別・分断を持ちこむ主幹教諭制度を廃止します。また、教職員評価についてはILO・ユネスコのCEART勧告の主旨を十分に生かし、関係団体の合意を尊重します。
7. 学校現場に蔓延している超過勤務を解消するとともに、教職員が安心して働くことができる賃金を保障します。特に非正規雇用教職員の賃金と権利を正規採用教職員と同等にします。
8. 「平和と安心の兵庫」をつくるために、教職員が自主的に行う「平和のとりくみ」を支援します。また、「愛国心」など「道徳」教育の押しつけを廃し、「平和教育」を学校教育の中に位置づけてとりくめるように援助します。

## 「県政要求カード」に託して 私たちの声を県政に反映させよう！

高教組は、私たちの県政に対する要求を集約しているところです。「県政要求カード」に日頃感じておられる県政への要求や不満、提言などを書いて、私たちの思いを候補者に届けましょう！尚、カードを組合員に渡していただけたら、高教組を通じて候補者本人に手渡します。

## 全国の仲間からも知事選へ応援メッセージが



6月20日の全教第46回中央委員会にて、激励するメッセージをいただきました。全国の仲間もついています。県知事をかえて、憲法が輝く県政の実現に向けて、おおいに奮闘しましょう！中央委員会での写真です。

